

# 令和3年度 事業計画書

(令和3年9月1日～令和4年8月31日)

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者範囲及び人数	支出見込み額(千円)
学術集会・総会	第27回学術集会・総会(大会長 竜崎崇和)	令和3年10月30日・31日	虎ノ門ヒルズフォーラム(ハイブリッド開催)	見込み参加者数 約2,000名	腹膜透析治療を受ける腎不全患者約10,000名	59,300
PDセミナー	第16回PDセミナー(当番幹事 植田 敦志)	未定	茨木県			500
会誌の発行	[腹膜透析2021]の発行	令和3年10月発行		編集委員5名	発行部数 約2,750部	8,000
	[腹膜透析2022]の作成	令和4年10月発行予定			発行部数 約2,900部	—
教育研修事業	教育研修	通年	全国25施設医療機関	教育研修委員5名	研修者 約200名予定	8,800
	指導看護師認定講習会(基礎セミナー)	令和3年10月31日	虎ノ門ヒルズフォーラム(ハイブリッド開催)		受講者 約100名予定	
	基礎セミナー	令和4年3月			受講者 約100名予定	
研究助成	制度改正とファンドの運営	通年	学術委員会	学術委員11名	若手医師及びコメディカルスタッフ	1,200
PDOPPS事業	フェーズⅡ追加調査研究(1年間)	通年	全国18施設医療機関	PDOPPS事業運営委員5名	世界の腹膜透析患者	28,320
				倫理委員8名		—
保険委員会	内科系学会社会保険連合	通年	保険委員会	保険委員7名	他の内科系学会と連携	200
腹膜病理検討委員会	腹膜生検データをベースとした臨床研究	通年	腹膜病理検討委員会	腹膜病理検討委員4名	啓発教育活動、腹腔鏡による腹膜肉眼所見に関する検討	200
認定医・連携認定医委員会	認定医・連携認定医の審査・登録	令和3年12月	連携医・認定連携医委員会	認定医制度委員8名	腹膜透析治療に携わる医師	200